

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(中学校用)

都道府県名	熊本県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	植木町立五霊中学校					
学年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	4	4	1	12	21
生徒数	116	122	132	1	371	

研究の概要

1. 研究主題

確かな学力 - 向上へのステップアップ
 ~ 個に応じた指導と学習意欲を高める評価の工夫 ~

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

・全学年・全教科で実施
 一人一人の生徒の学力は一教科のみで培われるものではなく、全ての教科で培われていくものである。よって一つの教科や学年に絞るのではなく、全教科・全学年で実施していくことで、より効果的な取組ができると考え、全教科・全学年で実施をしている。

(2) 年次ごとの計画

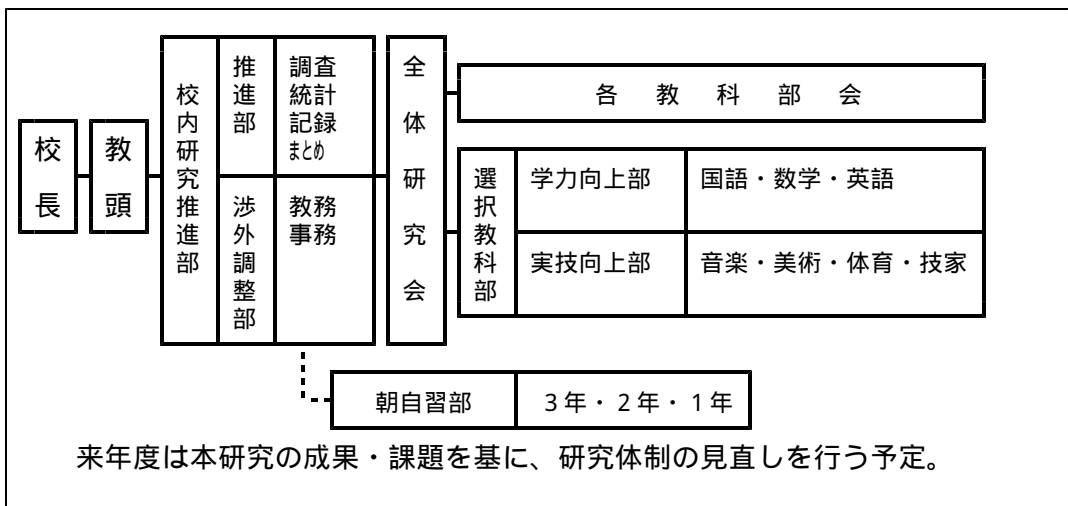
平成14年度	平成14年度は指定を受けておりません。
--------	---------------------

平成15年度	<p>テーマ 「確かな学力 - 向上へのステップアップ」 ~ 個に応じた指導と学習意欲を高める評価の工夫 ~</p> <p>研究の見通し(仮説) 様々な学習活動の中で、生徒一人一人の実態に応じた指導と学習意欲を高める評価の工夫を行っていけば、生徒一人一人の興味関心が高まり、「確かな学力」を身につけた生徒を育成できるであろう。</p> <p>研究の内容・方法 研究の視点として、生徒の実態を適切に把握するための評価の工夫、習熟度に応じた学習課題の設定、学習意欲を高める評価の工夫を挙げ、具体的な取組の内容を決定した。</p> <p>具体的な取組の内容としては、必修教科・選択教科ともに個に応じた指導法の研究(習熟度別の学習法)と学習意欲を高める評価についての研究を日常の授業を通して各教科行うことにし、授業研究会や公開授業を通して、研究の成果や課題を共有し、研究を深めることとした。</p> <p>選択教科は補充学習として位置づけ、国語・数学・英語に絞って取り組む。習熟度別のコース分けやT2の指導マニュアル(年間指導計画及び評価規準)作成、個に応じた学習ドリルの作成などの取組を行った。</p> <p>また、朝自習においても基礎的・基本的な学力を身に付けるための研究を行った。</p>
--------	--

平成 16 年度	テーマ及び研究の見通し、研究の内容・方法は現在、本年度の研究の成果及び課題を見ながら、再検討を行っている。
----------------	---

* 平成15年度からの新規校については、平成15、16年度の計画について記入すること。

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究の成果及び今後の課題

1. 研究の成果

個に応じた指導について
 個に応じた指導として生徒一人一人に対しての課題の与え方の工夫や、個の学習能力の向上について指導の個別化を図ること、理科の少人数授業や英語のTT授業による習熟度に応じた学習方法を実践することによって、学力が着実に付いてきている。

意欲を高める評価の工夫について
 自己評価カードや確認テストの実施や、個別に達成目標を設定することで、生徒の学習に対する意欲を喚起することができた。学習意欲が学力の定着に結びついている。また、選択教科の年間計画や評価規準を作成することにより、見通しをもった指導・評価を行うことができた。

2. 今後の課題

- * 生徒個々の実態を確実に把握するための個人別学習カルテの作成
- * より効果的な個に応じた指導法の工夫
- * より効果的な学習意欲を高める評価・指導法の工夫
- * 補充学習としての選択教科の機能の充実
- * 学力の確実な定着を目指した学習態度の育成

学力把握のための学校としての取組

- * 4月に標準学力検査や11月に熊本県教育委員会が作成している「ゆうチャレンジテスト」を実施して、その結果を分析し対策を立て、生徒の学力を把握する。その上で、本年度の取組の成果や課題を把握し、来年度の取組に生かしていきたい。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

* 本年度の研究の内容をまとめた研究紀要を作成し、他校に配布予定である。
* 来年度の10月頃に研究発表会を行い、研究の成果を普及し、また、研究発表会において得られた指導・助言を生かし、今後の研究を深めていきたいと考えている。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 3学級以下 4～6学級
 7～9学級 10～12学級
 13～15学級 16学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 その他
- 【研究教科】 国語 社会 数学 理科
 外国語 音楽 美術 技術・家庭
 保健体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無